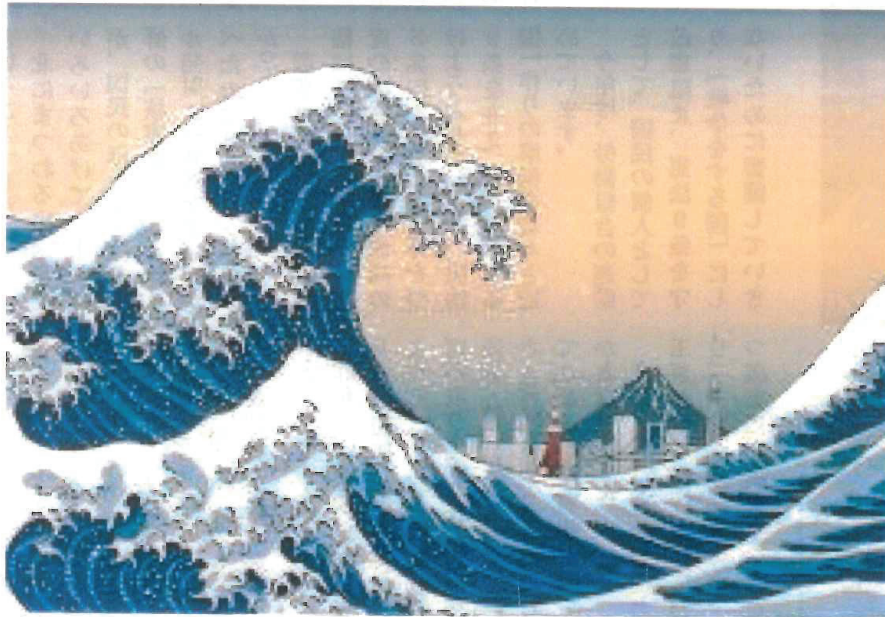


建交労 かながわ

発行 建交労神奈川県本部機関紙部
〒 231-0025
横浜市中区松陰町2-7-17
リバーハイツ石川町304
☎ 045-662-2340
FAX 045-641-5453
Email ctg-kana@jasmine.ocn.ne.jp



謹賀新年

二〇一八年 元旦

新年を迎えて

各支部の先頭に立って奮闘する決意を!

神奈川県本部委員長 伊藤東一

全県の支部、分会の組合員の皆さん明けましておめでと御座います。昨年

は皆様の闘いによって少なくない成果を上げましたが、依然として組織数は停滞ないし減少の傾向を突き破るまでにいたっていません。

本年もこの課題は私たちの最重要課題です。

自公政権の多数は虚構の多数

さて、昨年は安倍内閣の国民に追い詰められた突如の衆議院解散により改憲勢力が依然として国会で3分の2を占める状況となりました。しかし、この多数が小選挙区制という制度のもとでの虚構の多数でしかありません。

事実、自民党の絶対得票率は国民の17パーセントにすぎません。また、この選挙を通じて衆議院での

民進党の歴史的裏切りのもとで新たに立憲民主党が生まれました。

市民と野党の

共闘の前進は

今後の運動の

発展に!

選挙の結果は市民と野党の共闘勢力は前進し、今後の運動の発展にとつて貴重な成果を得ました。

今年の重要な課題が憲法9条改憲問題にあることは間違いありません。すでに安倍内閣による9条改憲に反対する3000万署名を多くの団体と共に取り組んでいます。この取り組みを成功させ、9条改憲させず憲法を生活の中に生かすために頑張りましょう。

18春闘が始まっています。マスコミでも報道されているように安倍内閣は経済団体に対して賃金引

き上げを要請する等、官製春闘と言われる状況になっています。しかし、賃金の引き上げは労働組合と資本との力関係で決まるものであり、そのために奮闘することが重要になってきています。

組織拡大に向けて

最後に冒頭で述べたように県本部の最重要課題は組織建設、とりわけ組織の拡大です。昨年の運動によっていくつかの前進面も出てきています。これらを発展させ既に提起している方針を具体化していきましょう。

また、昨年の暮れには三昭運輸分会も県労委に不当労働行為救済申し立てを行いました。この争議の闘いも今年の重要課題です。

各支部も要求の前進と組織拡大を実現し2018年を希望ある年にしようではありませんか。

県本部執行委員会もその先頭に立って奮闘する決意です。

各支部からの今年一年の抱負が寄せられました。

新年あけましておめでとうございます。

昨年はいろいろなことがありました。アメリカではトランプ大統領が誕生し、国内では衆議院選挙で、自公与党の圧勝、安倍一強が続いています。神奈川県南支部では前中央執行委員長赤羽さんが特別執行委員に加わり、宣伝行動、運動面で大きく変化があり、減少が続いていた組織人数も少しずつですが増え始めています。

昨年、どこかの坊さんが書いた漢字「文字が「北」ということでした。北にまつわる出来事いろいろあげていましたが、国民のほとんどは北朝鮮の「核実験」や「ミサイル発射」の脅威を思い浮かべたのではないのでしょうか？

選挙で圧勝した安倍政権はそこにつけ込み来年度の防衛費を過去最高の5兆円を超える予算をつけようとしています。憲法9条を変え「戦争をする国」作りの準備を着々と進めています。

今年、労働組合の運動として、国民の個人として改憲阻止、憲法9条を守り、「戦争をする国」にしないために奮闘していき

ましよう！そして今年の漢字「和」または「守」にしたいと思えます。平和を守り、憲法9条を守り、みんなが和む国になることを望みます。

神奈川 県南支部 執行委員長 佐藤 章

.....

昨年は、国会の場で日本共産党山添参議院議員によつて、ダンプの過積載問題が取り上げられ、国土交通省・警察庁がこれまで荷主・荷受責任を全く追求してこなかった実態が明らかとなりました。

また、県内工事は大型土工事が多く発注されており、ダンプ支部では一つ一つ確実に元請ゼネコンと

の労使協定を結ぶことで、職場単価の引き上げと集団的労使関係の構築、さらには労働者供給事業をダンプ業界に根付かせるため活動を強めます。そのためにも、確定申告時期や、旺盛な宣伝で組合員を拡大し、早期の200名到達に向けて今年一年奮闘することを誓います。

ダンプ支部 執行委員長 稲川達也

.....

学童保育をめぐる国の施策は、ここ数年大きく前進し予算も増額されています。しかし川崎市では、自主学童保育をこれらの補助の対象と認めていない

川崎学童保育支部 田中 千景

いたため、依然として国の補助を受けられていません。何としても補助の対象となるように、諦めずに働きかけを続けていきます。

また、今年は部会として、施設や職員に関わる政策要求をとりまとめ、厚生労働省や国会議員に提案していきます。そのため年明け早々にスウェーデン視察も行われます。

10月には、全国から指導員と父母が集まる学童保育研究会が地元神奈川県で行われます。神奈川県学童保育の仲間と共に力を合わせていきたいと思っています。

川崎学童保育支部 田中 千景

.....

新年にあたり、鉄道支部の抱負は労働者の生活上と雇用を守るという役割を果たすために組織の拡大をすることです。環境アクセスにおいて、これまで実現した要求と建交労の優位性を知らせると同時に、当該の労働者が加入を訴えやすい条件整備を展開しながら「月1の宣伝」行動を考えたいです。須藤製作所分会は、労働組合の経験がなかった組合員が、ここ一年で会社に対し声を上げ、労働者としての意志を明確にできています。建交労の組合員であることに確信と自信を持てるよう、分会をしっかりとサポートしていきま

鉄道支部 委員長 原田 勝美



12月10日(日)第31回学童保育支部の定期大会を開催しました。

昨年度総括と来年度の活動について、時間をかけて論議することが出来ました。大会終了後は忘年会です。

6人と少人数の組合ですが、元気にやっぴいこうと、忘年会のゲームで「おえかき大会」で盛り上がりました。お題が出された絵をそれぞれが書いて、1番似てなかった作品を選びます。

7つのお題が終わった時に、似てない作品を多く描いた人には「迷画伯指導員」賞が贈られました。

第1回の栄えある「迷画伯指導員」にえらばれたのは峯松さんでした！

どの作品も傑作でしたが、私としては「トトロ」の絵が好きです。他の支部でも、レクリエーションでやってみてください。盛り上がること間違いありません！ 関 儀子